

株主のみなさまへ

花王株式会社 中間事業報告書

1999.4.1～

1999.9.30



厳しい市場環境を乗り越え、より強い企業へ

1999年9月中間期 決算報告

日本経済は、現在やや改善方向にあるとの観測もありますが、個人消費は一部を除いて低迷状態が続いております。

これに加えて、当社の主力分野である家庭用品事業においてはグローバルマーケットでの競争が激しさを増し、市場環境は依然として厳しい状況にあります。

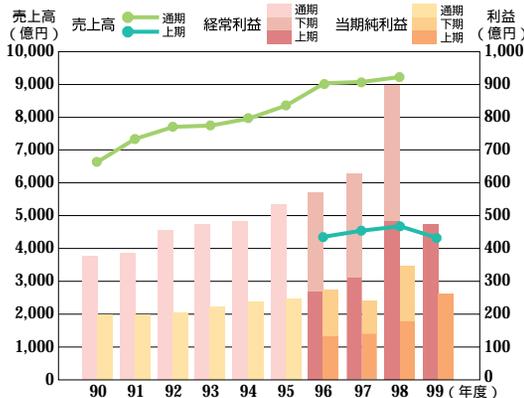
こうした中、当中間期の連結売上高は4,271億円（前年同期比90.9%）となりました。昨年度、撤退を完了した情報関連事業の売上高の減少分282億円を除くと前年同期比で96.7%となっております。このうち国内の売上高は、新製品の寄与や輸出の増加によ

て、1.5%伸長しましたが、海外での売上高は円高によって約100億円目減りし、また米国で前年同期に売り上げの大きなピークを迎えた「ピオレ」の「毛穴パック」の反動なども重なって売上減少を余儀なくされました。

連結の営業利益、経常利益は微減（いずれも前年同期比99.1%）となりました。国内の営業利益は、合理化やコストダウンに努力したことに円高による原材料費低減も加わって堅調に伸長しましたが、海外においては、米国の家庭用品事業の利益減少などが響いて、大幅な減少となりました。

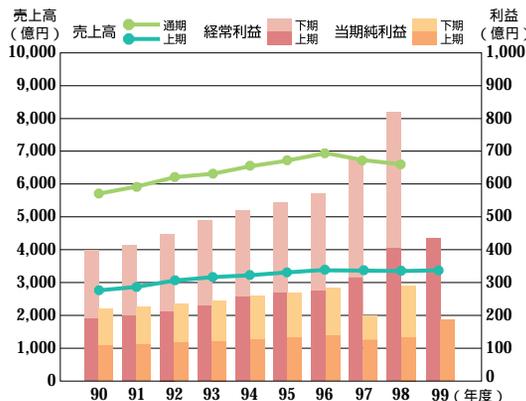
連結の中間純利益は、情報関連事業のリストラ費用（前年同期198億円）がなくなった

連結売上高・利益の推移



(注)上期の連結売上高・利益は96年度分より算定しております。

単独売上高・利益の推移



ことにより大幅な伸長を示し、266億円（前年同期比152.2%）となりました。

中間配当金は、前年同期より2円増記して1株当たり10円とさせていただきます。

より強固な企業へ

当社は、かつてなかったほどの市場環境の変革の時を乗り切り、より強固な企業体質を獲得すべく、年度初めにおいて“利益ある成長”を旗印に、

（１）ブランドパワーの強化

（２）新規事業分野の開拓

（３）抜本的な業務革新

の3点を柱とした基本施策を掲げ、着実に実行しております。一例をあげれば、「ピオレ」

1株当たり配当金の推移



平成11年11月

花王株式会社

取締役社長 後藤 卓也

ブランドから新発売した「さらさらパウダーシート」や「毛穴すっきり洗顔料」は、多くの消費者の厚い支持を受けて売り上げにも大きく貢献し、また体に脂肪が付きにくい食用油「健康 エコナッキングオイル」は、発売当初から、新たな健康生活を提案する商品として大きな評価をいただき、新規事業分野開拓の足がかりとなっております。また、この春導入したEVAを経営の主たる指標とするとともに、これをベースにインセンティブ報酬制度の導入を図るなど、徹底的な業務革新に全社をあげて取り組んでおります。

株主各位におかれましては、こうした当社の活動にご理解をいただき、今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。

事業レポート

家庭用製品部門

連結売上高は3,171億円、連結営業利益は412億円となりました。なお、今期から区分を分けております化粧品部門と合計すると、連結売上高は3,551億円(前年同期比96.2%)、連結営業利益は443億円(前年同期比93.9%)となりました。

グローバルに「ビオレ」ブランドをパワーアップ

家庭用製品におきましては、厳しい市場環境の中、ブランドパワーをさらに高めることと新しい市場を創造することに努めました。

パーソナルケア製品の「ビオレ」ブランドを例にとりますと、日本国内では、「さらさらパウダークリーム」や「毛穴すっきり洗顔料」など、特長と効果のはっきりわかる新アイテムを追加して、売り上げを増加させました。

欧米やアジアでは、昨年度「ビオレ」ブランド全体を牽引した「毛穴パック」はピークが過ぎて、売り上げが減少しましたが、米国やタイで新たに洗顔料の新製品を発売するなど、さらなる「ビオレ」ブランドのパワーアップを図っております。

新しい健康・快適生活を提案

新しく健康な生活を提案した商品「健康 エコナクッキングオイル」は、“体に脂肪がつきにくい”という特長が消費者の方々の高いご支持をいただいております。

また、ハウズホールド製品分野では、日本国内でも好評な簡単で便利な家庭用掃除用具「クイックルワイパー」



体脂肪になりにくいジアシルグリセロールを主成分とした「健康 エコナクッキングオイル」。厚生省から、食用油としては初めて特定保健用食品として許可されました。

売上高構成比

家庭用製品

3,171億円
74.3%

パーソナルケア製品

893億円
26.8%

化粧石けん、洗顔料、全身洗浄料、シャンプー、リンス、ヘアケア製品、染毛剤、入浴剤、歯みがき・歯ブラシ

単独
3,332

ハウズホールド製品

1,279億円
38.4%

衣料用洗剤、台所用洗剤、住居用洗剤、洗濯仕上げ剤、掃除用紙製品

財務報告の要約

連結

中間連結損益計算書

(単位:億円)

科 目	当中間期	前年中間期
	平成11年4月1日から 平成11年9月30日まで	平成10年4月1日から 平成10年9月30日まで
売 上 高	4,271	4,696
売 上 原 価	1,924	2,231
販売費及び一般管理費	1,852	1,966
営 業 利 益	494	498
営 業 外 損 益	17	17
経 常 利 益	476	481
特 別 損 益	29	215
税金等調整前中間純利益	447	265
法人税、住民税及び事業税	178	84
少 数 株 主 損 益	(減算)2	(減算)5
中 間 純 利 益	266	175

(注)1株当たりの中間純利益 当中間期 42円67銭 (前年中間期 28円29銭)

連結子会社は58社、持分法を適用した子会社・関連会社は11社です。
前年中間期に比べ、売上高は9.1%、経常利益は0.9%減少しましたが、中間純利益は52.2%増加しました。
海外売上高の連結売上高に占める割合は23.8%で、前期に対して5.4ポイント減少しました。

中間連結貸借対照表

(単位:億円)

資 産 の 部	当中間期	前 期	負債、少数株主持分及び資本の部	当中間期	前 期
	平成11年9月30日現在	平成11年3月31日現在		平成11年9月30日現在	平成11年3月31日現在
流 動 資 産	3,354	2,890	流 動 負 債	2,111	2,031
現金及び預金	372	377	買掛債務	737	729
売掛債権	964	932	未払金	158	207
有価証券	1,086	609	未払費用	569	562
たな卸資産	769	825	そ の 他	645	532
そ の 他	160	145	固 定 負 債	698	914
固 定 資 産	4,058	4,299	社債及び長期借入金	655	869
有形固定資産	3,062	3,221	そ の 他	42	44
建物及び構築物	2,604	2,580	負 債 合 計	2,810	2,945
機械装置及び運搬具	6,006	6,007			
土 地	574	575	少 数 株 主 持 分	56	54
そ の 他	768	830			
減価償却累計額	6,891	6,773	資 本 金	840	791
無形固定資産	542	571	資本準備金	1,075	1,026
その他の資産	453	506	連結剰余金	2,916	2,700
為替換算調整勘定他	286	327	資 本 合 計	4,832	4,517
資 産 合 計	7,698	7,517	負債、少数株主持分及び資本合計	7,698	7,517

(注)従来「その他の資産」に含まれていた「ソフトウェア」を、当中間期、前期とも「無形固定資産」に組み替えております。

単 独

中間損益計算書

(単位:億円)

科 目	当中間期	前年中間期
	平成11年4月1日から 平成11年9月30日まで	平成10年4月1日から 平成10年9月30日まで
売 上 高	3,332	3,318
売 上 原 価	1,446	1,504
販売費及び一般管理費	1,438	1,431
営 業 利 益	446	383
営 業 外 損 益	10	34
経 常 利 益	435	417
特 別 損 益	115	232
税引前中間純利益	320	185
法人税、住民税及び事業税	139	54
中 間 純 利 益	181	130
前 期 繰 越 利 益	75	58
過年度税効果調整額等	167	
中 間 未 処 分 利 益	423	189

(注)1. 中間財務諸表等規則の一部改正に伴い、前年中間期についても改正後の表示区分に組み替えております。

2. 当中間期から税効果会計を適用しております。

3. 1株当たりの中間純利益 当中間期 28円99銭(前年中間期 21円11銭)

前年中間期に比べ売上高は0.4%の増加に止まりましたが、コストダウンや経費の効率化に努めたことにより経常利益は4.4%増加しました。また、特別損失として欧州化学品事業の統轄会社設立に伴う既存子会社の株式評価損を計上しましたが、前年中間期の情報関連事業整理に伴う特別損失がなくなったことと減税の効果などにより、中間純利益は38.6%の増加となりました。なお、当中間配当金は前年中間期より2円増配して1株当たり10円とさせていたが、期末配当金と合わせ、年間配当金は前期より4円増配の20円を予定しています。

中間貸借対照表

(単位:億円)

資 産 の 部	当中間期	前 期	負 債 及 び 資 本 の 部	当中間期	前 期
	平成11年9月30日現在	平成11年3月31日現在		平成11年9月30日現在	平成11年3月31日現在
流 動 資 産	2,554	2,027	流 動 負 債	1,505	1,452
現金及び預金	304	226	買掛債務	607	595
売掛債権	576	557	未払金	139	173
有価証券	1,024	563	未払費用	378	398
たな卸資産	472	544	そ の 他	379	284
そ の 他	176	136	固 定 負 債	545	674
固 定 資 産	4,233	4,490	社債及び長期借入金	535	664
有形固定資産	2,338	2,465	そ の 他	9	9
建物及び構築物	2,260	2,235	負 債 合 計	2,050	2,126
機械及び装置	4,988	4,997			
土地	531	531	資 本 金	840	791
そ の 他	602	657	資本準備金	1,075	1,026
減価償却累計額	6,044	5,956	利益準備金	113	108
無形固定資産	195	207	その他の剰余金	2,707	2,465
その他の資産	1,699	1,817	資 本 合 計	4,737	4,391
関係会社株式・出資金	1,384	1,496	負 債 及 び 資 本 合 計	6,788	6,518
そ の 他	315	381			
資 産 合 計	6,788	6,518			

(注)従来「その他の資産」の「その他」に含まれていた「ソフトウェア」を、当中間期、前期とも「無形固定資産」に組み替えております。

新製品のご紹介

WiLL クリアミスト

ニオイをとりのぞき、衣類をリフレッシュ。

ニオイや除菌を気にする人が増える中、スーツや制服、カーテンなど、なかなか洗えない衣類や布製品も、ニオイをとりのぞいて清潔に保ちたいというニーズが高まっています。この「WiLL クリアミスト」は、細かな霧状のミストをスプレーするだけで、消臭成分がニオイの元に直接働きかけ、におわない物質に変える効果があります。タバコや食べ物のニオイなどが気になるときに、手軽にお使いいただけます。また、この「WiLL」ブランドは、異業種5社の共同プロジェクトとしても、注目を集めています。



チェック® 歯周ケア

殺菌&血行促進で歯周病を防ぐ。

歯の健康に対する意識が高まっているにもかかわらず、歯周病（歯肉炎・歯槽膿漏）は増加しているという実態を受けて、このほど「チェック 歯周ケア」シリーズのハミガキとハブラシを発売いたしました。ハミガキは、温熱パウダーを配合して、磨いている間歯ぐきを約40度に温めながらビタミンEで血行を促進します。また、殺菌剤と消炎剤により歯周病から歯ぐきを守ります。マッサージ効果にすぐれたハブラシは、歯ぐきをやさしくマッサージして血行を促進し、歯周病予防に効果的です。



会社概要（平成11年9月30日現在）

商号	花王株式会社（Kao Corporation）
本店所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号
創業	明治20年6月19日
設立	昭和15年5月21日
資本金	84,076,776,508円
発行済株式総数	628,829,477株
株主数	43,391名
従業員数	6,169名

株主メモ

定時株主総会権利行使株主並びに	
利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
名義書換代理人	中央信託銀行株式会社
株式に関するお問い合わせ先	
	〒168-0063 東京都杉並区和泉2 8 4
	中央信託銀行株式会社 証券代行事務センター
	TEL(03)3323 7111(代)

名義書換代理人中央信託銀行株式会社は、平成12年4月1日をもって、三井信託銀行株式会社と合併し、商号を「中央三井信託銀行株式会社」に変更いたします。

清潔で美しくすこやかな毎日をめざして

花王株式会社